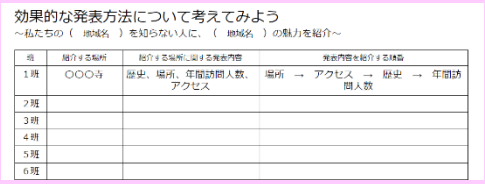
本時版「ICT を活用したまなび」授業実践

教科	外国語	学年	中学１年
単元名 (教材名)	Our New Teacher （NEW HORIZON English Course１ 東京書籍）	時	第２時（全4時間）
本時の 目標	ALTや外国人観光客に向けて、地域の魅力を効果的に紹介するスライドを作成する。		

	学習活動	ICT 活用
１	○前時の学習を振り返る。 取り上げる場所について、紹介したい内容を、キーワードや画像を用いてまとめた Jamboard を確認しながら振り返る。	１【大型提示装置】 各グループが前時に Jamboard でまとめた内容を提示する。
２	○魅力的な紹介をするためにはどのような発表にすればよいか考える。 「私たちの地域を知らない人に、それぞれの場所を知ってもらうためには、紹介する内容の順番や流れをどのようにすればよいか考えてみよう」 →グループで話し合い、Google ドキュメントを用いて整理する。 →グループで整理した内容をクラス全体で共有し、効果的な発表方法等について考察する。	２【学習者用端末】 各グループで発表方法等について話し合い、共同編集しながら整理する。  効果的な発表方法について考えてみよう ～私たちの（　地域名　）を知らない人に、（　地域名　）の魅力を紹介～ ２【大型提示装置】 各グループがまとめた Google ドキュメントを提示する。
３	○発表方法や内容を再整理する。 グループごとに発表方法及び内容について、Google ドキュメントを用いて再整理し、担当項目等を役割分担する。	３【学習者用端末】 発表方法及び内容について再整理し、発表項目に関する役割分担を決める。
４	○Google スライドで発表資料を作成する。	４【学習者用端末】 Google スライドを用いて、発表資料を画像やイラスト等を入れながら、グループで共同編集しながら作成する。
５	○本時の目標が達成できたかを確認する。	

備　考
・各グループの Google ドキュメントのデータを教員も共有することで、進捗状況を確認しやすくなり、グループごとの支援を行いやすくなる。 ・次時に発表を行った後には、各グループの Google スライドに、発表を聞いた生徒がコメントを書くことで、発表をしたグループの生徒は、良かった点や改善点を容易に知ることができる。

作成【奈良県立教育研究所】